

子育てQ&A「11月8日（金）2歳児学級」

【子育てQ&A】

Q：気持ちの切り替え、イヤイヤになった時が難しい(2歳7ヶ月)

A：自我が芽生え、自己主張が激しい時ですね。これは2歳児の特徴で順調に育っている証拠です。イヤイヤで本人も泣いている理由がわからなくなっている時もあります。「いやだったんだね」などと声をかけギュッと抱きしめて背中をトントンしながら落ち着くのを待ちましょう。「気持ちをわかってもらえた。」「気持ちを受け止めてもらえた。」と実感することができると子どもは安心します。ついつい「静かにしなさい。」「何で怒っているの」と声をかけてしまいがちですが、注意するような声かけは子どもの気持ちがおさまりにくくなり逆効果です。

対処法の正解はひとつではありません。あの手この手で対処していきましょう。いつも全力で向き合うとママも疲れてしまいます。時には「今日だけは特別ね」という対応があっても良いと思います。いくつかの選択肢を用意して、柔軟に対処できるとよいですね。

この状況はずっと続くわけではありません。今は大変だと感じる時期ですがみんなも同じように悩んでいます。アンブレラでみんなと話を一緒に乗り切りましょう！！

Q：トイレが進まない(2歳7ヶ月)

A：トイレトレーニングはとにかく焦ってはダメです。そして、急にはできるようになりません。少しずつの積み重ねが大切です。まずはおしっこが出なくても出かける前やお風呂の前などトイレに誘うところから始めましょう。誘っても嫌がる時もあると思います。無理には連れて行かず、根気よく声をかけましょう。また、遊びの途中や気分が乗らない時、トイレが怖いなどの理由でトイレに行きたがらない子もいます。トイレに誘うタイミングやトイレの環境を整えるのも効果的です(好きなキャラクターの絵を貼る。便座に座った時に足がつくよう踏み台を用意する。)。ショッピングモールなどいつもの環境と違うトイレも効果的ですし、バンビーニにも幼児用のトイレが設置してあります。トイレを利用しているお友達の姿を見るのも刺激になると思います。成功の秘訣はそれぞれ違います。いろんな事を試し、根気よく進めましょう。

そして上手くいった時はとにかくたくさん褒めてください。自信にもつながります。できなくて当たり前、できたらラッキー！という気持ちで取り組みましょう。

Q：調子にのってニコニコしている時に下の子への悪ふざけ(危ないこと)なんて伝えればよいか(2歳10ヶ月)

A：下の子が生まれお兄ちゃん、お姉ちゃんになったとは言え、まだまだ2歳です。ママに甘えたかったり、ママの気を引きたかったりする時期ですね。注目を浴びたいという気持ちもあるかもしれませんね。ふざけていたとしても危ない事はしっかりと目をみて注意しましょう。

きょうだい同じように愛情を持って育てていると思いますが、ついつい上の子を注意することが多くなると思います。そんな時は膝に座らせて絵本を読んだり、抱っこしたり、上の子とのスキンシップを大切にしてください。

Q：野菜の見た目で食べないものが多い(2歳10ヶ月)

A：自我が芽生え自己主張も増える中、だんだんと味覚も発達してきて自分の好きなもの、嫌いなものがはっきりしてくる頃ですね。親としてはいろんなものをバランスよく食べてほしいと願いますが、なかなか思うようにはいかない時もあります。まずこの時期は『食べられるものを食べる』という考えでもよいと思います。食べる事や食事は楽しいということを一番に伝えてください。

食べても、食べなくてもお皿に盛り付け、家族が「おいしいね～」などと楽しく食べる様子を見せるのもよいと思います。また、スープやお味噌汁などに野菜をたっぷり入れて煮込み、汁だけ入れてあげることで警戒心なく野菜の栄養を取ることもできますね。「食」の悩みは一人一人違います。焦らずその子のペースで進めましょう！